

令和7年 **10**月の大阪**森林**便り

目次



10月の木の話 生活者の木造住宅の新築意向

- (1)  車部品に次世代木質素材 大王製紙 年産能力 2000 トンに上げ
- (2)  国内合板在庫 4.3%増 8月末、住宅着工数振るわず



10月の木の話 生活者の木造住宅の新築意向

〔内閣府「森林と生活に関する世論調査」(令和元年 10 月)〕

*住宅を建てたり買ったりする場合、木造住宅(在来工法) 47.6%、木造住宅(在来工法以外) 20.6%と、木造住宅を希望する人がおよそ 7 割 (73.6%)。

*木造住宅を希望する人のうち、「木造住宅を選ぶときに、価格以外で重視すること」は、「品質や性能が良く、耐久性に優れていること」75.7%、「健康に配慮した材料が用いられていること」が 53.7%。

*木造住宅を希望する人は、大都市で 66.7%、中都市で 74.3%、小都市で 73.3%、町村 88.6%。

(木材利用システム研究会 木力検定委員会 木力検定 木を学ぶ 100 問より抜粋引用)



(1) **車部品に次世代木質素材 大王製紙 年産能力 2000 トンに上げ**

*大王製紙は木質由来の極細繊維を使った複合樹脂を自動車部品メーカー向けに供給。

*極細素材「セルロースナノファイバー (CNF)」は食物繊維の主成分であるセルロースを解きほぐしてでき、重さは鉄の 5 分の 1 で 5 倍の強度を持ちます。

*木質由来のため再利用がしやすく、環境負荷が低いというメリットもあります。

*CNFの世界市場は 2023 年の 4 億ドル (約 600 億円) から 2023 年には約 44 億ドルと 10 倍に伸びると見込まれています。

*課題は価格の高さ。

(2025 年 9 月 7 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2) 国内合板在庫 4.3%増 8 月末、住宅着工数振るわず

* 国産針葉樹合板 8 月末の在庫量は、前月比 4.3%増の 197, 092M3。

* 4 か月連続で増加。

* 出荷が生産量を下回りました。

* 出荷量は前月比 11%減の 185, 123M3。

* 前年同月に比べても 2.4%少なくなりました。

* 7 月の木造住宅の新設着工数は、前年同月比 8.4%減。

* 8 月の生産量は前月比 11.7%減の 187, 334M3。

(2025 年 9 月 27 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

